令和　6　年　4　月　1　日

出雲市議会議長　様

会　派　名　公明党

代表者氏名　福島孝雄　福島

（署名又は記名押印）

視察研修について（届）

このことについて、下記により実施いたしますので、関係書類を添えて届けます。

1．日　　程	令和　6年　4　月　9　日　～　令和　6年　4　月　11　日（3日間）	
2．視察研修先及び視察研修目的	長野県諏訪市役所 新潟県糸魚川市役所	神話の縁結びかみがたりネットワーク講演会・交流会等の視察
3．参加者	錦織稔、石橋広信 計　　2　名	
4．添付書類	行程表（別紙）	

出雲市議会
6.4.1
第595号
受付

出雲市議会 公明党 行政視察行程表（４月９日～１１日）

4月9日(火)	7:50	移動　空路）出雲空港7:50発　⇒羽田空港9:15着（ＪＡＬ２７６便）
		移動　徒歩　京急電車　JR山手線にて新宿駅へ移動
	11:00	移動　JR）新宿駅11:00発　⇒　特急あずさ１７号（松本行）⇒上諏訪駅13:10着
	14:00	【視察】長野県　諏訪市役所
	～	「観光振興施策について」14:00～15:00
	17:00	【視察】諏訪大社ほか　15:00～17:00　※ジャンボタクシー移動
	17:30	宿泊）上諏訪 ステーションホテル
4月10日(水		移動　JR）上諏訪駅7:33発　⇒中央本線快速（長野行）　⇒長野駅9:11着
	9:32	移動　新幹線）長野駅9:32発　⇒　はくたか５５３号（金沢行）⇒糸魚川駅10:10着
	10:15	移動　糸魚川市役所４階庁議室集合　⇒　会場移動（天津神社まで徒歩２分）
	10:30	【糸魚川市】 けんか祭り・かみがたりネットワーク講演会等　出席　【天津神社】【ヒスイ王国館】
		10:30～14:15　けんか祭り・舞楽見学
		14:30～17:00　かみがたりネットワーク講演会
		かみがたりネットワークパネルディスカッション
	18:00	18:00～20:30　交流会【ヒスイ王国館】
		宿泊）ホテルジオパーク および ホテルゑびや
4月11日(木)	8:30	【糸魚川市】 市内視察　糸魚川市マイクロバス
		長者ケ原考古館　視察 フォッサマグナミュージアム　視察 道の駅親不知ピアパーク　ヒスイ海岸の視察
	13:48	移動　新幹線）糸魚川駅13:48発　はくたか５６４号（東京行）⇒東京駅15:52着
	16:14	移動　JR山手線　モノレールにて羽田空港へ移動
	18:25	移動　空路）羽田空港18:25発　⇒出雲空港19:55着　（ＪＡＬ２８７便）

令和６年 ４ 月 18 日

出雲市議会議長　様

会　派　名　公明党

代表者氏名　福島孝雄　（署名又は記名押印）

視察研修について（報告）

このことについて、下記により実施いたしましたので、関係書類を添えて報告します。

１．日　　程	令和 ６ 年 ４ 月 ９ 日 ～令和 ６ 年 ４ 月 11 日 （　３日間）	
２．視察研修先 視察研修目的	長野県諏訪市役所 新潟県糸魚川市役所	神話の縁結びかみがたりネットワーク講演会・交流会等の視察
３．参　加　者	錦織稔、石橋広信 計　２ 名　※他会派と合同実施	
４．添付書類	１．行程表 ２．報告書	

出雲市議会 6.4.18 第596号 受付

【行政視察研修報告書】

4/9(日)　長野県諏訪市役所

「観光振興施策について」

諏訪地方（岡谷市、下諏訪市、諏訪市、茅野市、原村、富士見町）の主な観光施設

・諏訪湖エリア

遊覧船、サイクリングロード、ジョギングロード

水陸両用バス、御神渡り、湖上花火大会、温泉

・霧ヶ峰高原

霧ヶ峰湿原、キャンプ場、夏山リフト、スキー場

・諏訪大社　上社本宮　上社前宮　下社春宮　下社秋宮

御柱祭等々

諏訪市では…

・諏訪湖の花火大会は民間の旅館組合主催にて開催。

諏訪湖祭湖上花火大会、全国新作花火競技大会、諏訪湖サマーナイト花火大会（例年 7 月下旬～8 月下旬まで毎晩 15 分打ち上げ）等花火のオンパレード

・諏訪湖一周 16 キロを 2 市 1 町がスクラムを組みサイクリングロードが完成

・地元交通

かりんちゃんバス 9 路線あり、その他 AI デマンドバスあり

しかし現実は利用者は決して多くないとのこと。

また観光用ではなく路線バス（課題）

・インバウンドに関して

今のところ戦略は特になしとのこと。

・観光客数、宿泊客数（R4）

観光客数：520 万人

宿泊客数：43 万人

H19は大河ドラマ「風林火山」の影響でそれぞれが過去最高だった。

【所感】

諏訪湖サイクリングに関してはかなりの目玉企画のようだが、よく2市1町（諏訪市・岡谷市・下諏訪町）がまとまられたと思う。利害関係が邪魔する部分ではあるが、それを乗り越えられ、大きな収穫を得られたことは大変に参考になる。その取組みに関しては詳しく聞けなかったのが残念である。

インバウンドに関してはこれからの取組みとのことだが、出雲でもそうだが、諏訪大社の魅力である縁結び、子授かり、安産、家内安全を海外の方々に上手く伝わればアクセスは良い地域なので必ずインバウンドは成功すると思います。

やはり、新幹線効果は絶大だと思います。

是非、島根もこの効果を早く実感したいものです。

諏訪市役所にて

4/10（水）糸魚川市

「かみがたりネットワーク講演会」

◆講演：「なぜ⁉　古事記に大国主大神と奴奈川姫のラブロマンスを書き残さなければならなかったのか」

講師：土田孝雄氏（郷土史家、神話で結ぶご縁の会副会長）

・大正時代、糸魚川の天津神社の境内から多くの遺跡が出土する。東京博物館の学芸員の高橋氏、30cm掘ったところで「俺の手におえない」とそのままにした。

糸魚川市（人口4万人）に三つの国の無形文化財がある。全国ど

こにもないのに、なぜここにそんな文化があるのか？
古事記（1,300年前に書かれたもの）に記述ありこの国（今の北陸地方）に翡翠（ヒスイ）文化発祥の土地と…
歴史の中にこれがバックボーンとしてあった…
出雲大社：大国主の大神（父）
天津神社：奴奈川姫（母）
諏訪大社：建御名方神（子）
この三社は親子・夫婦・玉の緒で固く結ばれていた…

◆講演：「ぬな川から世界へ－古代史から考察する越の国の開拓神たち－」
講師：川崎日香浬氏

◆パネルディスカッション
コーディネーター：川崎氏
パネリスト：土田孝雄、岩波尚宏、福間正純（出雲商工会議所　会頭）
テーマ「3地域の交流人口拡大に向けて」
【所感】
テーマに興味をそそられじっくりと拝聴しました。
土田氏が言われるように、3市によるこのようなかみがたりネットワークの取組みは関係者ばかりが関わるのではなく、市民の皆さまがこのような催しを知って、一緒に参加できる環境が大事だと思います。
また、川崎氏からの「バーチャルの世界へ出店して3市のPRを」としてアバターづくりの話、岩波氏からの「湖の砂を溶かして何色が出現するのか試してみては」との企画があり、このご縁を大いに活かして連携をしていけば1市だけの力では考えられない大きな力になっていくと思います。大いに期待したいと思います。

かみがたりネットワークにて

飯塚市長

4/11（木）エクスカーション

長者ヶ原考古館見学

新潟県の石「ヒスイ」の認定

ヒスイの分布→原産地は糸魚川市が主、出土地は北海道、東北、関東、中部、九州に広がる。

地球の成り立ちと神話との結びつきが大変にロマン溢れるつながりを感じる。

【所感】

新潟の石を求めて多くの観光客がいらっしゃるようです。

我々も海岸通りの道の駅の浜辺にて30分くらい「ひすい」探しで楽しみましたが、大変に興味をそそりました。ある意味「宝探し」に繋がります。取組みに工夫を入れることで多くの観光客へのPRができると思います。

出雲市が認める価値ある「物」「事」「人」等をこのような宝探し的な取組みでPRできれば新たな観光産業の力になるし、宿泊客増に繋がる要素だと思います。大きな知恵をいただきました。是非とも活かして参りたいと思います。

※地酒で乾杯のシートは活かせます。

世界

最大級ヒスイ原石

令和　6年　5　月　17　日

出雲市議会議長　様

会　派　名　公明党

代表者氏名　福島孝雄

（署名又は記名押印）

視察研修について（届）

このことについて、下記により実施いたしますので、関係書類を添えて届けます。

1．日　　程	令和　6年　5月　23日　～　令和　6年　5　月　24　日　(2日間)	
2．視察研修先及び視察研修目的	兵庫県明石市	インクルーシブ条例について 第二子以降保育料無料化について
3．参加者	石橋広信（公明党） 計　　1　名	
4．添付書類	行程表（別紙）	

出雲市議会
6.5.17
第77号
受付

視察　行程表

2024/5/23(木)	JAL2346 普通席 出雲 12:35 発→伊丹 13:25 着 ↓ 電車移動 ↓ JR 明石駅 明石公園、あかしこども広場　見学 18：00　宿泊　グリーンヒルホテル明石
2024/5/24（金）	グリーンヒルホテル明石 ↓ タクシー移動 ↓ 10:00～12：00　明石市役所 ↓ タクシー ↓ JR 明石駅 13:10 発 ↓ JR 西明石駅 13:23 発 ↓ JR 岡山駅 14:13 発 ↓ JR 出雲市駅 17:24 着

令和　6　年 5月 27日

出雲市議会議長　様

会　派　名　公明党

代表者氏名　福島　孝雄

（署名又は記名押印）

視察研修について（報告）

このことについて、下記により実施いたしましたので、関係書類を添えて報告します。

1．日　　程	令和　6　年　5　月　23　日　～令和　6　年　5　月　24　日 （　2　日間）	
2．視察研修先 視察研修目的	兵庫県明石市	・インクルーシブ条例について ・第二子以降保育料無料化について
3．参　加　者	石橋　広信 計　1名	
4．添付書類	1．行程表 2．報告書	

出雲市議会
6.5.27
第104号
受付

【報　告】

明石市概要

人口：30万人

面積：50㎢

産業人口：総数　126,474人　第3次産業　73.1%　第2次産業　25.9%　第1次産業　1%

令和6年度当初予算　：一般会計　1,262億円　特別会計　698億円　企業会計　262億円

総額　2,223億円

【今回の主な視察内容】

「すべての人が自分らしく生きられるインクルーシブなまちづくり条例について」

障害のある人もない人も、安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて、商業者や地域の団体と一緒に取組みを進める。

2015年4月：条例1　「手話言語・障害者コミュニケーション条例」制定

2016年4月：条例2　「障害者配慮条例」

2021年12月：条例3　「旧優性保護法被害者支援条例」

2022年4月：条例4　「あかしインクルーシブ条例」

SDGs とインクルーシブの関係：「世代を超えて、すべての人が自分らしく生きられる社会を目指すところが、条例と共通している」

あかしインクルーシブ条例とは・・・

・基本的な考え方

① 要支援時の確実な支援

② 障害者等の社会貢献

③ インクルーシブ理解の広がり

④ 個性を生かした能力の発揮

・主に取り組むこと

① あらゆる差別の解消

② 障害等のある人と一緒に

③ 情報の利用

④ 市、市民、事業者など関係機関の連携協力

・では、私たち（市民）にできることは？

① 声をかけてみよう（困っている人に）

② 段差があって通れない（物理的なバリアを考える）

③ 席を譲る（高齢者等への配慮）

④ 見守ってみよう（こどもや知的障害を持つ人）

⑤ 表示をわかりやすく（大きな字、色の使い方）

・明石市のまちの中にある工夫

① JR 明石駅のホームドア

② 駅前広場のにじいろ階段、白黒反転させた黒板

③ あかし案内所（みんなが利用しやすい公共トイレ、子育てサポート室設置）

④ 点字や音声で案内（触知案内板）

⑤ 横断歩道にあるエスコートゾーン

・もっとお出かけしやすいまちに

○インクルーシブアドバイザー制度　（みんなで一緒に考える）2022 年　スタート

・インクルーシブがもっとまちに広がっていきます

① 地域の学校で一緒に学ぶ

② 災害が起こった時に助け合う

③ 自分に合った仕事をみんなに

④ 安心して利用できる施設に

⑤ 行きたい場所に安全に移動できるように

⑥ その他 4 つあり

【所　感】

あかしインクルーシブ条例にはいろいろな方々の思いが詰まった条例だとわかりました。

なかなか、障害者の方々は自身のことを遠慮される場合が多いと思いますが、気軽な会話の場を継続して保つことにより、その人の立場でないとわからないことが聞け、施策に生かされているとのことで行政の大切な仕事を教えていただいた思いでした。

駅に隣接する商業施設（パピオスあかし）では4F あかし市民図書館　5F　あかしこども広場

6F　あかし総合窓口とありそれぞれの施設がインクルーシブの内容と対応をなされていました。

特に市民図書館は子ども連れの家族、学生、若い人、高齢者、障害者等の方々が来館されても、それぞれの専用コーナーがあり、誰一人として不自由がない環境施設には圧巻でした。そのため、一日の来館者は2,000人とのこと。やはり「インクルーシブ」が基本となり行政の施策が築かれていることを強く感じられました。この考え方が浸透していくならば、市民に届く市政運営に大きな影響を与えると思います。また、議員の中にも聴覚障害の方がいらっしゃるようで、身近に体験できる環境があることは大きな力になっているようです。大変に参考になりました。

「第2子以降保育料無料化について」

・明石独自の5つの無料化

① 子ども医療費の無料化

② 第2子以降保育料無料化

③ 0歳児の見守り　おむつを無料でお届け

④ 中学校給食が無償に

⑤ 公共施設入場無料

・第2子以降保育料無料化

平成28年9月スタート

財政処置：平成28年　4億3千万円

29年　8億9千万円

令和元年　7億8千万円（この年より国の幼児教育・保育無償化開始）

令和4年　5億8千万円

実績（対象児童数・第2子　月平均）：平成28年　3,209人

令和4年　4,652人

人口推移：平成28年　293,710人→令和4年　304,564人

※平成28年の無料化スタート以降、目標であった平成31年度までに人口30万人、1年間の出生数を3,000人を大きく前進され、令和4年では8年連続人口増とその成果を大いに発揮されております。
5つの無償化の中では特に③のおむつの無料化が人気があるようで、これも現場の声を真摯に聞かれた結果のようです。今後はその内容に更に進化をいれていかれるとのことです。

【所　感】

今回の無料化の取組みは、前市長が子どもを核としたまちづくりを実施したいとの強い要望で行われたとのことで、着眼点の大切さと粘り強く取り組んでいく大切さを学びました。
5つの無料化の前後の財政状況を確認したところ、税収が32億増、基金も112億増と子育て環境を求めていらっしゃる若い世代へメッセージが正確に届くことにより、その後の可能性の大きさをまざまざと感じました。これもインクルーシブが生かされているんだと感じました。
他自治体も追走して色々と取組まれているようですが、そのことを質問したところ、何かしらの自信めいたものを感じました。それは詳細はわかりませんが、ここまで築くことの大変さと、他自治体にはまねができないとの確信のようなものでした。
出雲市でもこのような未来を築く後継者対策を今以上なものになるよう、皆さんの声を大いに活用していかねばならないと思います。ここでも大変に勉強になりました。
あかしインクルーシブ公園も視察いたしましたが、誰でも利用できるインクルーシブ遊具を備えた「みんなにやさしい」公園でした。これなら、お母さんも安心です。

令和６年７月 17 日

出雲市議会議長　様

会　派　名　　公明党

代表者氏名　　福島　孝雄　　（署名又は記名押印）

視察研修について（届）

このことについて、下記により実施いたしますので、関係書類を添えて届けます。

１．日　　程	令和６年８月７日から９日（３日間）	
２．視察研修先及び視察研修目的	８月７日（水） （1）研修先 （2）研修内容 ８月８日（木） （1）研修先 （2）研修内容 （1）研修先 （2）研修内容 ８月９日（金）	 福島県喜多方市 食農教育の取り組みについて 山形県長井市 駅直結の市役所、近郊の子育て支援施設見学 近郊の子育て支援施設の取り組みについて 山形県高畠町　高畠ワイナリー 施設の見学 ワイン専用のブドウ生産について 豊洲市場視察
３．参加者	福島　孝雄、錦織　稔、石橋　広信、	
４．添付書類	行程表（別紙「行程表」のとおり）	

出雲市議会 6.7.17 第253号 受付

視察　行程表

2024/8/7(水)	JAL 276 普通席 出雲 7：45 発→羽田 9：10 着 ↓ 電車移動 ↓ 新幹線移動 東北新幹線やまびこ 57 号 東京駅 10：37 発→郡山駅 11：57 着 ↓ 電車移動 郡山駅 12：15 発→喜多方駅 14：04 着 ↓ タクシー移動 ↓ 14：30～16：30　喜多方市役所 ↓ 16：45 ジャンボタクシー移動 ↓ 山形県長井市 タスパークホテル長井　宿泊

2024/8/8（木）	タスパークホテル長井 ↓ タクシー移動 ↓ 9：30〜11：00　長井市役所 ↓ 11：15　ジャンボタクシー移動 ↓ 13：30〜15：00　高畠ワイナリー視察 ↓ タクシー移動 ↓ 新幹線移動 山形新幹線つばさ 146 号東京行 高畠駅　15：32 発→東京駅 17：48 着 ↓ 電車移動 東京駅→新橋駅 相鉄フレッサイン新橋烏森口　宿泊
2024/8/9（金）	相鉄フレッサイン新橋烏森口 ↓　電車移動 豊洲市場　視察 ↓　電車移動 3 便 JAL283 便普通席　羽田 14：15→出雲 15：35 着

令和６年８月10日

出雲市議会議長　様

会　派　名　公明党

代表者氏名　福島　孝雄

（署名又は記名押印）

視察研修について（報告）

このことについて、下記により実施いたしましたので、関係書類を添えて報告します。

１．日　　程	令和６年８月７日から９日（３日間）	
２．視察研修先及び視察研修目的	８月７日（水）	
	（1）研修先	福島県喜多方市
	（2）研修内容	**食農教育の取り組みについて**
	８月８日（木）	
	（1）研修先	山形県長井市
	（2）研修内容	駅直結の市役所近郊の子育て支援施設見学
		近郊の子育て支援施設の取り組みについて
	（1）研修先	山形県高畠町　高畠ワイナリー
	（2）研修内容	施設の見学
		ワイン専用のブドウ生産について
	８月９日（金）	豊洲市場視察
３．参加者	福島　孝雄、錦織　稔、石橋　広信、	
４．添　付　書　類	１．行程表　別紙「行程表」のとおり	
	２．参考資料　別紙参照	
	３．報告書　以下のとおり	

出雲市議会
6.8.13
第 293 号
受付

●8/7（水）　福島県喜多方市役所「食農教育の取組みについて」

喜多方市：福島県会津地方の北部、面積 555 ㎢、人口 4 万 2 千人

基幹産業　稲作中心の農業、ラーメン・蔵等の観光産業、酒造業産業有り

【小学校農業科の歴史】

平成 18 年 1 月：市町村合併　　「農業科」のねらい

平成 18 年 11 月：教育特区の認定　　①豊かな心の育成　②社会性の育成　③主体性の育成

平成 19 年 4 月：農業科スタート

「小学校の取組み」

5・6 月　田畑の準備、田植えの活動　7・9 月　夏野菜の収穫、田畑の管理　10 月以降　稲刈り収穫祭

その他　農業科作文コンクールへの出品、農業科研修会、農業科支援員交流会、

「教育委員会の支援」

無理をしないで、できる範囲で取り組むを取組みの基本としていく。

今年度の取組み：農業科の作物を給食へ提供、会津の伝統野菜を育てる

「最後に」　なすことによって学ぶ。体験を重視した教育

【所感】

教育課程に食育だけでなく農業を取り入れた理由に課題である社会性への対応と命について学ぶため

とあり大変に注目した。農家である福島議員からも話があったが、子どもたちであれ、農業から得るも

は大きく、計り知れないとのことだつたが、まさにその通りだと思う。授業も座学 1 割、農作業の実践

9 割とのことで体験型重視がなによりです。開始当初の苦労話をお聞きしましたが、保護者からも特別

になく、理解のある中でのスタートだったようです。この取組みが 15 年間続いている理由も、生徒達

の変わっていく姿に象徴されているようで、先に紹介いたしました「小学校農業科作文コンクール」

に記載されている内容を見ると成長されていく姿がひしひしと伝わってきます。

不登校生徒さんたちにも少なからず影響を与えているようで、「農業科には出てみようかな」との思い

になる生徒さんたちもいらっしゃるようです。いずれにしても素晴らしい取組みだと思います。

是非、出雲市でもこの取組みの趣旨を理解いただき、できることから取組んでほしいです。

（喜多方市役所議場にて）　　（小学校農業科の研修）

●8/8（木）山形県長井市役所「駅直結の市役所、近郊の子育て支援（くるんと）施設見学」

長井市：人口 24,598 人、寒暖の差が大きく気温の年較差、日較差が大きい顕著な大陸性気候。降雪量が多く、特別豪雪地帯に指定

【遊びと学びの交流施設（くるんと）】事業取組み紹介

・図書館事業：図書館シネマ、移動図書館、まちなか図書館、おはなしの会、低維持、探求教室1日くるんと職員（社会体験）、講演会、読書感想文コンクール、

・あそびば事業：イースターパットチャレンジ、ウサギのぼうしをつくろう、けん玉チャレンジビンゴ、体操、デジタルウオールイベント、子育て支援セミナー、バルーンアート体験、ボールウォシャー、情報発信等多彩なイベントが盛り沢山

【所感】

図書館は年間来館者数が 13 万 550 人（R5 度比）と多く、R4 度の 8.1 倍、貸出冊数も 1.6 倍と伸びており、市街地からの利用者も多く、やはり居心地の良い第 3 の場所（3rd Place）的な多機能型図書館はこれから求められる施設であり、出雲市も改善が必要と思います。また、あそびばは幅広い子どもさんたちがいろいろな遊びを安心して楽しめる場所として、市外からの利用も多いようで、経済効果も期待できます。是非、こちらも今後の取組みとして検討いただけたらと思います。

遊びと学びの交流施設「くるんと」　　「くるんと」屋内遊技場の一部

●8/8(水)　山形県高畠町高畠ワイナリー「ワイン専用のぶどうの生産について」

伝統的なビニールハウスによる栽培方法（屋代、高畠、亀岡、和田各地域にて栽培）63 軒、19.2ha

メリット：雨水が果房に直接当たらず効率的に排水でき、果粒肥大を防げる。高い位置で保ち病害の

リスク低減。薬剤散布の回数減少、特別栽培認定も可能。糖度を最高 24%以上上昇可能。収穫量の

減収率が少ない。

デメリット：高温多湿、風通しの悪化により灰色カビ病が発生し易い。高温障害の症状が出る場合あり

資材費が露地栽培よりかかる。

【高畠ワイナリーの魅力】

ぶどう栽培の歴史は明治にさかのぼり、良いワインを造るには良いぶどうが必要のため、経験値の高い

ぶどう農家の皆さんと手を携え、世界に誇れる上質なワインを100年かけても造るという強い信念のもと、1990年4月にワイナリーが誕生。契約農家とは別に、自社圃場も持ち、専用品種の栽培に取組んでいます。「高品質」「小ロット」「生産量限定」の小仕込みワインを自社圃場シリーズとして製品化する。

【所感】

地元産の良質な原料、また自社圃場にて専用品種に取組むなど「世界に通用するワインを」との高い志を持たれてのワイン製造には頭が下がる思いです。スパークリングにも本格的に取組まれ、日本ワイナリーアワード2024で5つ星獲得されるなど、生産者、販売者のお手本となる企業です。必須参考事例です。

●8/9（金）豊洲市場視察

2018年10.11オープン以降、初めての視察。

豊洲市場は、取り扱う生鮮食料品や市場での役割に応じて、3つの街区におり構成されています。

5街区：青果棟→国内外製品の卸売場と仲卸店舗有り

6街区：水産仲卸売場棟→街の魚屋さんやお寿司屋さんが水産物を仕入れる場所

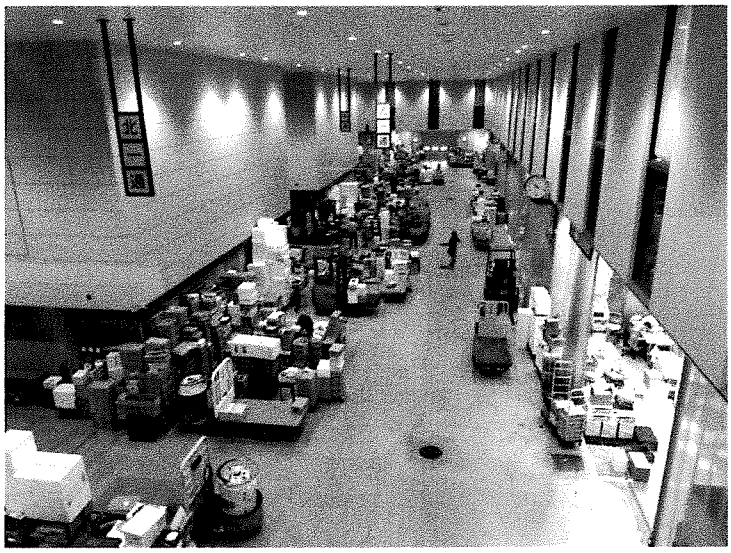
7街区：水産卸売場棟→国内外からの水産物を集め、取引を行う場所。マグロのせり有り

【所感】

開場に至る状況の時にはいろいろと話題を集めたが、今は日本、世界の食料品を取扱う重要な拠点となっている。築地市場より随分大きくなり、その後の比較は大変に興味を持つ。

比較するところがなかなか見当たらないので見たままの所感になるが、実は一つだけ残念なことがあった。視察で歩いていたら、若干混んでいたせいもあったのだが、一人の若い関係者が「トロトロ歩いてんじゃねよ」と信じられない言葉をはいた。せっかくの感動の視察が嫌な気分になった。「商売をする以上は、どこまでも一人の人を大切にする気持ちを大事にしたい」との思いを忘れずにいてほしい。

追記・インバウンド効果もあり、行き交う来場者はほとんどが外国人であった。しかし、観光マップがわかりにくく、外国語表記も少なく、課題も感じられた（外国人より場所を聞かれた）



場内の様子（一部）

令和　6　年　8　月　15　日

出雲市議会議長　様

会　派　名　公明党

代表者氏名　福島孝雄　福島

（署名又は記名押印）

視察研修について（届）

このことについて、下記により実施いたしますので、関係書類を添えて届けます。

1．日　　程	令和　6年　8　月　18　日　～　令和　6年　8　月　18　日（1日間）	
2．視察研修先及び視察研修目的	新幹線整備促進 斉藤国土交通大臣 会派要望活動	出雲空港ホテル
3．参加者	福島孝雄、錦織稔、石橋広信 計　　3名	
4．添付書類	無	

出雲市議会
6.8.15
第597号
受付

令和　6年 8月 20　日

出雲市議会議長　様

会　派　名　公明党

代表者氏名　福島孝雄

（署名又は記名押印）

視察研修について（報告）

このことについて、下記により実施いたしましたので、関係書類を添えて報告します。

1．日　　程	令和　6　年　8　月　18　日　～令和　6　年　8　月　18　日 （　1　日間）	
2．視察研修先 視察研修目的	新幹線整備促進 斉藤国土交通大臣 会派要望活動	出雲空港ホテル
3．参　加　者	福島孝雄、錦織稔、石橋広信 計　　3名	
4．添付書類	1．報告書	

出雲市議会
6.8.20
第 598 号
受付

（所　感）

出雲市議会新幹線整備促進議員連盟の長廻会長、板倉副会長、板垣議長、今岡真幹事長、今岡久幹事長

公明党　福島、錦織、石橋、事務局より馬庭次長の９名にて斐川町空港ホテルにて斉藤国土交通大臣

に出席していただき出雲市議会新幹線整備促進議員連盟からの要望書をお渡しする。

ご多忙の中、斉藤大臣にご出席いただき、終始和やかな雰囲気の中で語り合いました。

斉藤大臣からは、全国の新幹線鉄道網の現状、新幹線鉄道ネットワーク等に関する調査、等の話があり

要望書をしっかりと受け取っていただきました。